

平成 17 年度 第 7 回理事会議事抄録

日 時：平成 18 年 2 月 25 日（土） 13:00～17:30

場 所：札幌リハビリテーション専門学校

出席者：藤田龍一（会長） 奥村宣久（副会長）

池田望 柿崎貴浩 佐藤裕一 藤本清子 水上伸子 山田毅 吉岡英章（理事）

坂上哲可（事務局長） 花田和加子 松田卓子（書記）

坪田貞子（企画調整委員会委員長）、加藤恵子（財務部長）

欠席者：村田和香（副会長） 木村徹 藤坂広幸 山田好恵（理事）

【検討事項】

1．投稿規定の見直しについて

1) 変更理由

短報の原稿枚数規定が現在のままでは、要旨、文献、図表 2 枚程度を入れ込むと本論の量が制限されてしまうとの投稿者からの指摘を受けて、検討の結果、現在の原稿用紙 8 枚の規定から 12 枚の原稿制限に緩めたい。

2) 変更内容；

< 現行条文 >

3．論文の種目と枚数

短報：「研究」のミニ版。研究の見通しがついたので緊急に報告しておきたい時に書く。論文は仕上がり 2 ページ程度のもので、原稿用紙 8 枚以内（図、表 1 枚を原稿用紙 1 枚に換算する）としてください。

< 変更条文 >

3．論文の種目と枚数

短報：「研究」のミニ版。研究の見通しがついたので緊急に報告しておきたい時に書く。論文は仕上がり 3 ページ程度のもので、原稿用紙 12 枚以内（図、表 1 枚を原稿用紙 1 枚に換算する）としてください。

承認

2．総会日程について

日時；平成 18 年 5 月 13 日（土）

第 1 回全道講習会 13:30～15:00

支部連絡協議会会議 12:00～13:30

学術奨励賞の表彰 15:15～15:30

第 14 回定期総会 15:30～17:00

新人歓迎会 17:15～18:30

場所；北海道立総合体育センター（きたえーる）

札幌市豊平区豊平 5 条 11 丁目 1-1

承認

3．次回、次々回理事会の開催日について

次回理事会（4 月 1 日）と、総会に合わせて新人歓迎会後、次々回の理事会を行う予定であったが、総会に理事・部長が一同に会する形で会議を設けるか、事前に合同会議を設けるか日程は改めて三役にて調整する。

承認

4．総会議案書について

1) 各部局事業報告、決算報告

事業重点項目

1. 第二次長期 10 ヶ年計画の策定
2. 支部活動への支援と連携の強化
3. 道内作業療法士の質の向上
4. 公的活動の推進
5. 関連各法の改正、保険制度の見直しに対する情報収集の強化と迅速な対応

主として、

総務部；事務所賃借見送りのため、予算未執行

渉外部；他団体への協力を強化したため、結果として渉外費が増加となった。

財務部；振り込みシステムの導入で会費納入率が上昇。83%(昨年) 86%台へ。また、各部局の予算執行率が上がった。

教育部；2月新人研修会にて今年度終了、全体的に参加人数増大したが単位制の導入で総収入は変わらず。

福利部；団体保険の管理・運営、施設情報誌の作成

事業部；いきいき福祉健康フェア開催、平成18年度セミナー&キャンプの主幹として実行委員会を立ち上げ

保険部；座談会の開催、保険関連の情報収集と伝達講習会の開催

学会評議委員会；「学会運営手引き」の見直し

企画調整委員会；第二次長期10カ年計画案作成

<支部連絡協議会>

支部活動報告；札幌支部～規模が大きいためブロックに分け、理事会がバックアップし進めていく。
その他の支部は例年どおり。

2) 各部局事業計画、予算案

重点目標(第二次長期10カ年計画とリンク)

1. 職域の拡大への取り組み
2. 社会貢献
3. 質の向上
4. 組織強化

主として、

財務部；会費の値上げについて

教育部；現職者研修会を年3回に、その他は例年通り

広報部；作業療法リーフレットの作成(事業部と連携)

事業部；セミナー&キャンプ in 札幌の開催、突発的な事業への柔軟な対応

5. 第二次長期10カ年計画答申について

社会貢献、職域拡大、質の向上、組織強化の4つ全てが連動し、同時に事業を進めていくことが重要。一般市民向けの啓発活動、様々なイベントへの積極的な参加など、健康の専門職としてPRをすると共に、これまでの職域の充実と更なる領域の拡大が必要。そのために、研究プロジェクト等、社会的ニーズを敏感にキャッチし事業を展開していく。社会的ニーズに応えるためには作業療法士の質の向上が不可欠であり、教育研修の更なる充実、認定OT・専門OT育成のための研修会等、充実させていく。また、多くの部局・委員会が連携して動いていくことが必要であり、そのために組織強化を進めていく。士会事務所の確保・運営、各部局の連携した事業展開等のため、現状の会費収入では維持が困難。会員への受益還元のためにも、会費値上げが必要となってきた。

6. 札幌学会予算について

会費は例年どおり、オンライン登録も昨年同様に利用する。

ナイトセミナーを企画

承認

7. 「北の森林と健康ネットワーク」入会について

入会する方向でどのような団体が情報収集してゆく。

継続

8. セミナー&キャンプ in 札幌

定山溪自然の村を仮予約していたが、収容人数等の関係で、滝野すずらん丘陵公園(青少年山の家)に場所を変更したい。日程を平成18年8月16・17日に決定。

承認

【各部局報告】

<三役会> 2/20

・総会議案について

三役他、柿崎理事(学会関係)、加藤財務部長(決算・予算)

< 総務部 >

- ・都道府県作業療法士会連絡協議会「平成 19 年度以降の全国研修会」開催についての要望依頼(2/1)；会長
- ・本別町平成 18 年度「第 7 回介護保険推進全国サミット in ほんべつ」名義後援依頼(2/1)；承諾
- ・札幌精神障害者回復者クラブ連合会「我が主張大会」名義後援依頼(2/1)；承諾
- ・苫小牧リハビリテーション研究会「第 30 回苫小牧リハビリテーション研究会記念講演会」名義後援依頼(2/6)；承諾
- ・北海道「新しい総合計画の策定に向けた考え方(案)について」の提言依頼(2/14)；会長
- ・道保健福祉部障害者保健福祉課「発達障害者支援を考える道民フォーラムの開催」のご案内(2/16)；HP 掲載
- ・「北の森林と健康ネットワーク」設立発起人会「入会のご案内」(2/21) 検討事項

【出版物・報告関係】

- ・北海道歯科技工士会「創立 50 周年記念史」
- ・宮城県作業療法士会「宮城県精神障害者生活機能訓練コーディネーター派遣事業」
- ・北海道総合在宅ケア事業団「平成 16 年事業団年報第 12 号」

< 渉外部 >

- ・北海道リハビリテーション支援センター「平成 17 年度地域リハビリテーション・広域支援センター（推進会議）代表者会議」(1/24)；奥村副会長出席 2/26(日)
- ・道保健福祉部「介護保険制度改正説明会」のご案内(2/6)；保険部担当吉岡理事出席 2/15(水) 札幌市教育文化会館
- ・各養成校卒業式のご案内；祝電対応

< 財務部 >

- ・新年度予算・決算報告の作成
- ・未納者への会員資格喪失の案内；ニュースに同封、発送済み

< 調査部 >

- ・現会員数(2/24)；1505 名
- ・名簿の最終校正中

< 学術部 >

- ・投稿規定の見直し 検討事項

< 教育部 >

- ・新人研修会(2/18)；札幌、北見、旭川

< 広報部 >

- ・ニュース 2 月号印刷、発送済み

< 福利部 >

- ・新年交礼会開催；1 月 28 日(土) 17:30～19:00 札幌グランドホテル
参加者：会員 46 名、業者 13 名、来賓 19 名
- ・施設情報誌作成；事務局にて校正・印刷
- ・団体保険について；イベント保険について業者と打合せ(福利部長、事務局長 2/16)
条件として 20 名以上の署名が必要、保険料 50 円前後/人、損害賠償保険を付加して 5 千円/イベント程度
ガイドラインの作成が必要

< 事業部 >

- ・施設開放事業(高校生 1 日体験)の継続について；PT 士会事業部と合同会議(2/9)
上記事業について中止のお知らせを、理由を明確にし(個人情報保護法の関係で、受け入れ施設と高校生の仲介をすることが、士会として難しくなったため。)、両士会連名で高校宛てに郵送の前に奥村副会長にて

文書の見直し。代替案及び新規事業については次年度検討予定。

< 保険部 >

- ・ H.P にて医療保険・介護保険等の新規情報を公開
- ・ 道保健福祉部「介護保険制度改正説明会」への参加；保険部担当吉岡理事(2/15)
- ・ 社会保障制度改革に関する伝達講習会の開催；平成 18 年 3 月 19 日（日）13:00～15:00
日本福祉リハビリテーション学院

【委員会他】

< 学会評議委員会 >

1．平成 18 年度札幌学会進捗状況；

学会テーマ

テーマ；「将来にわたって社会の中で必要とされる作業療法
～基礎理論と臨床スキルの成熟に向けて～」

ナイトセミナー

- ・ 札幌学会ではレセプションは行わず、ナイトセミナーを実施する予定。
- ・ 内容は「基礎」，「地域」，「機器展示およびそのプレゼンテーション」の3つ。
特別講演

聖隷クリストファー大学の宮前珠子先生から特別講演の依頼の承諾を得た。

2．平成 19 年度学会開催地について

後志支部にて検討の結果をもとに、調整中。小樽での開催を検討。

< 支部連絡協議会 >

- ・ 各支部決算集約

< 企画調整委員会 >

- ・ 長期 10 カ年計画最終案の調整

< 規約検討委員会 >

- ・ 学術部からの投稿規定変更依頼内容についての検討

検討事項

次回理事会 日時：未定 13:00～16:00 会場：未定
